



第二ぎんなん便り

熊本市手をつなぐ育成会
第二ぎんなん作業所
令和4年11月25日
第438号

地域の皆様と共に！



第二ぎんなん作業所の前に大井手川という水路が流れています。両脇の道は地域の人々の通勤や通学路、また散歩道となっていますが、この川が見せてくれる四季折々の景色はみんなの心を癒してくれます。この前2羽のカモを見かけました。つがいでしょうか仲よく泳いでいました。通りがかりの人の中には、しばらく足を止めてじっと眺めたり、写真を撮り何枚も撮ったりする人もいました。

くちばしの先だけ黄色いことや体の模様からカルガモだと思われます。調べてみたらカルガモは冬だけやってくるほかのカモと違ってずっと日本の河川等で生活するそうです。この場所が気に入っているようで、ひょっとすると赤ちゃんガモをつれて泳ぐ姿もその内見られるかもしれません。

この豊かな自然の恵みを地域の皆様と一緒に共有しながら、第二ぎんなん作業所も日々の活動に励んでいきたいと思えます。(守尾)

第二ぎんなん作業所

昭和52年にぎんなん作業所は開所しました。一度閉所しましたが、昭和59年に第二ぎんなん作業所として再開、平成元年に現在の場所に移転しました。

第二ぎんなん作業所の理念

「地域に根ざした利用者本位の作業所」

作業所開設以来、守り継いできた理念であり、利用者の人権・人格を大切にするとともに、本人や保護者のニーズをしっかりと聞き、そのニーズや実態に即したより丁寧な運営や支援、福祉サービスの提供をめざします。

いもほり

11月7日(月)秋晴れの下、いもほりを行いました。6月の初めにパークゴルフ場横にある塩井さんの畑に苗植えをさせてもらっていたサツマイモです。

みなさん張り切ってたくさんのイモを掘り出しておられました。中にはびっくりするほどの大きさのイモもありました。

品種は「金時」といって栗のようなホクホクとした触感が特徴です。また、繊維が少なく煮崩れしにくいので、芋ごはんの他、天ぷらや煮物などのおかずとしても美味しくいただけます。

作業所前の無人販売所で販売するほか、注文も引き受けています。是非一度味わっていただけたらと思います。



おおまさり（落花生）の収穫

おおまさり(落花生)の収穫も始まりました。今年は順調に育ち、掘りあげるとたくさんの実がついていました。おおまさりというのは特別な品種で、おいしく、実がふつうの落花生と比べて2倍ほどあります。熊本ではなかなか手に入らなく、とても人気がある商品なので、今年もみなさんに喜んでもらえると思います。

おいしい食べ方ですが、とれたての生落花を塩ゆするのがおすすめです。ゆでたての落花生はホクホクふっくら。かみしめるほどに広がる豆の甘味にほどよい塩気がきいて、感動的なおいしさです。ぜひ一度試してみてください

